

屋外撮影・計測システム短時間設置の工夫 23/06/29



撮影・計測システム設置



iPad での Web 画面



設置カメラからの映像



電池駆動(LTE)4G 計測

10分間隔・撮影・計測システムを短時間の設置

1) 準備での工夫

短時間で設置と運用開始が出来るよう社内で全ユニットとセンサーを接続し、設置システムの全体の安定動作の確認まで行っています。このため、現地では機器を接続すればすぐ動く様に準備がされています。このシステムは宅配で全国への発送できますので短い時間で現地到着できます。

2) 現地設置と運用開始の工夫

安価に手軽にネットでもホームセンターで購入できる工事で一般的に使われる単管を設置機材として利用。

先ず単管固定用に「1mのくいまる」を0.5m地面に打ち込み2mの単管を抱き合わせて固定、これで設置準備完了。次に「カメラ」、「太陽電池」、「撮影・観測・通信ユニット」、「バッテリー+充電ユニット」を固定した2mの単管に固定しユニット間を配線して短い時間で終わりです。

あとは、電源スイッチを入れ、10分毎の撮影と計測を開始で短時間で開始までの作業が終わります。

3) 動作確認の工夫

動作確認はスマートフォンやノートなど Web 画面から行います。グラフや映像だけでなく、送信されている生の計測データもあるので確かに送られているか確認できます。さらにネットで繋がっているので私どもの技術サポートもネットを通しておこなえます。関係者も Web なのですぐに共有できます。

4) 設定変更の工夫

現地調整の必要な計測値バイアスの設定もメールや f t p で設定変更できるので手軽です。

5) その他

様々な屋外計測の工夫があり後日、ご紹介させていただきます。